

ヒートポンプや蓄熱の活用学ぶ
前橋でセミナー
県電気協会とぐんまヒートポンプ蓄熱推進協議会は、前橋市亀里



事例発表する富士オート
の真塩さん

町の県農協ビルで「蓄熱セミナー」を開いた。会員ら100人が出席

し、ヒートポンプ・蓄熱システムの活用による省エネや合理化に理解を深めた。
システム活用による改善事例として、本社ビルを改修し建物全体を省エネ化した富士オート（前橋）と、ヒートポンプ導入で省エネを進める太陽誘電八幡原工場（高崎）が取り組みを発表した。
富士オートの真塩裕二さんはビルを改修した2004年度から11年間の経済効果は累計約1億4千万円に上ると紹介した。太陽誘電の神宮睦実さんも電力と二酸化炭素排出量の削減効果を挙げ、「省エネ性の高いヒートポンプ機の導入や排熱回収の検討を含め、さらなる省エネ活動を進めたい」と話した。
日本銀行前橋支店の富田淳支店長とヒートポンプ・蓄熱センター

（東京）の担当者による講演もあった。